

すいた 社協だより

2024.3
vol.131

1面：生活支援コーディネーター
2面：心配ごと相談
3～6面：地区福祉委員会
7面：施設連絡会
8面：吹田市社協からのお知らせ

吹田市社協

検索

発行・編集 / 社会福祉法人 吹田市社会福祉協議会 〒564-0072 吹田市出口町19-2(総合福祉会館2階) TEL.06-6339-1205 FAX.06-6170-5800

吹田のごえんを 育みます

1

スタート時に、みんなで
アプリダウンロード+
スタンプラリー参加手続きを
実施



2

地図を頼りに、
5カ所のスポットへ



3

クイズに答えて、
スタンプをGET!



4

スタンプをぜんぶ集めると、
ゴールの場所が分かる!



5

ゴール地点で、
クイズの解説や認知症支援に
ついてミニ学習会



生活支援
コーディネーターの
他の活動はこちら



みまもりあい
アプリについて



吹田市社協では、吹田市から委託され、生活支援コーディネーターを配置し、高齢者の社会参加・参画促進、生活支援に取り組んでいます。

五月が丘地区、片山地区では多様な団体で企画する中、生活支援コーディネーターがコーディネートし、地域で「みまもりあいアプリ」を活用したデジタルスタンプラリーを実施しました。学生や親子、高齢者、障がい者など、多世代に渡る多様な参加者がチームを組んで、交流しながらまちの中のスタンプを集めました。アプリを活用することにより、多世代が参加するきっかけとなり、また自然と認知症の支援について学ぶきっかけにもなっています。

住民と住民とのつながり 心配ごと相談

住民の心配ごとを、同じ住民の相談員がお聴きします

心配ごと相談では、日常の心配ごと・悩みごと・困りごとについて、直接相談員がお話を聴き、親身にアドバイス等を行っています。相談には、民生・児童委員等として地域で活動され、経験が豊富な12名の相談員が2名ずつ、毎週交替で対応しています。

ご相談いただいた内容については秘密厳守いたします。相談内容によっては、相談者の了解のもと、お住まいの地域の民生・児童委員やコミュニティソーシャルワーカー等と連携しながら、解決を目指すこともあります。

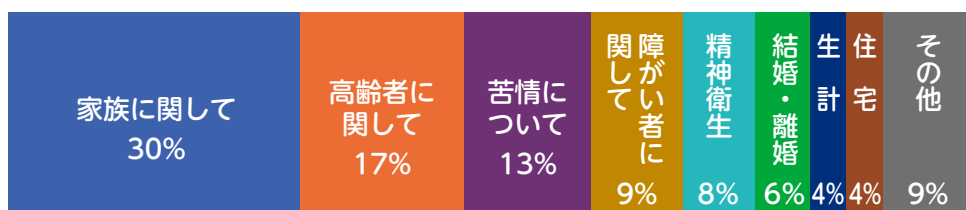
- ◆開催日時：毎週水曜日 午後1時から午後3時までの間
(祝日、年末年始はお休みになります。)
- ◆開催場所：吹田市社会福祉協議会(総合福祉会館2階)
- ◆相談形式：来所していただいたの直接相談
★ご予約は不要です。
お待ちいただく場合があります。



こちらのお部屋で相談をお聴きしています。



過去5年間の相談内容



家族のことで悩んでいる相談が多くみられます。その他、ご近所間のトラブルやお金のことなど、他の人には相談しにくいお話を心配ごと相談でされる方が多くいます。



相談員インタビュー

相談員としての“想い”を聴いてみました

専門家としてではなく、「同じ住民目線」を大切にしています。自分の知識と経験の中で、いっしょに考えていこうという気持ちで相談をお聴きしています。以前、相談に来られた方が「熱心に聞いてもらったことがうれしかった」とおっしゃっていました。「ここで話を聞いてもらってよかった」と安心してもらえるように、話しやすい雰囲気づくりを引き続き心がけていきたいです。悩みごととは十人十色、心配ごとには大きい小さいはありませんので、ちょっとした悩みごとでも、一人で悩まずに気軽な気持ちで相談にお越しください。

心配ごと相談担当職員より

相談者の多くは、相談後には表情が明るくなって帰宅されています。相談員の方が親身にお話を聴いてくださっているおかげだと思います。もやもやした気持ちを一人で抱え込まず、気軽に相談にお越しください。



地区福祉
委員会コロナ禍を乗り越えて
「地域のつながりづくり」をつづけています

地区福祉委員会とは、地域のつながりづくりや住民同士の支え合い活動に取り組む住民組織です。市内33の地区福祉委員会が、主に小学校区を単位に活動しています。

高齢者や子育て中の親子が身近な地域で集える居場所づくり等に取り組んでおり、コロナ禍で対面でのふれあいが制限されていた中でも、形を変えて地域のつながりをつくる活動を続けてきました。

大人も子どもも一緒に楽しむ子育てサロン

吹三
地区

子育てサロン「ちゃちゃ」を毎月1回、浜屋敷で開催しています。5月には、青空いっぱいに広がったこいのぼりが泳いでいました。たくさんの玩具や遊び道具、福祉委員のアコーディオンの演奏を聴きながら、参加された親子もなごやかな雰囲気を楽しまれていました。また、参加している福祉委員も一緒になって楽しむことで、笑顔が絶えない幸せな空間が広がっているのが「ちゃちゃ」の魅力的なポイントです。



「アイ♥」がたっぷり、配食サービス

西山田
地区

約20年前から高齢者の見守り・声かけ訪問の一環として「配食サービス」に取り組んでいます。毎月、高齢者の元へ届けられるのは、福祉委員がメニューを考えたアイ♥情たっぷりの“手作りお弁当”です。もちろん、福祉委員や民生委員は届けるだけではなく、何気ない会話から高齢者のご様子を伺っています。中には、お話できることが嬉しく話し込む高齢者もいます。お弁当から始まる支えアイ♥の取り組みはこれからも続きます。



おいしいごはんにニッコリ「ふれあい昼食会」

千二
地区

一人暮らしの高齢者を対象とした「ふれあい昼食会」では、福祉委員が、想いを込めて手作りしたお食事が振舞われています。コロナ禍でしばらく集まっていたのでしたが、本年度から対面でのお食事を再開。参加者数が増えたこともあり、再開を機に2グループに分かれて実施しています。

この日のメニューは「ぶりの照り焼き」。参加者は「これはどうやって味付けてるのかしら」「一緒にお食事できてうれしいわ」と楽しくお話をされ、その姿を見て福祉委員にも笑顔があふれていました。



いつも賑わっています!子育てサロン「にこちゃん」

高野台地区

子育てサロンは4人の福祉委員で運営し、毎月第1木曜日10時半から11時半まで、高野台市民ホールで開催しています。

はじめに、おもちゃで自由遊び。その間、ママさん同士でおしゃべりしながら交流します。次に、輪になって自己紹介を行った後、福祉委員による紙芝居や手遊び、保育園の保育士による親子ふれあい遊びを行います。最後に、ちょっとした手土産として子どものおやつを配り喜ばれています。

参加者は、およそ10組前後で乳幼児から2歳の子が多いです。申し込みは不要です。皆さん、お待ちしております。



地域の居場所のカフェがあります

千三地区

「認知症の方も気軽に参加できる、地域の陽だまりのような場所をつくりたい!」という思いから、「陽だまりカフェ」を開催しています。

カフェに足を運ぶと、笑顔の福祉委員がお出迎え。おしゃべりに花を咲かせたり、認知症予防のゲームをしたりと、楽しく時間を過ごされています。本年度からは2カ所目の「カフェ虹」をオープン。こちらでは認知症の方がスタッフとして参加されるなど、多様な方が活躍できる場所にもなっています。

「地域の中のかけ橋のような場所になれば」と思いを込めて運営しています。



千里ニュータウンブロック

佐竹台・高野台・津雲台・桃山台
竹見台・古江台・藤白台・青山台

千里山・佐井寺ブロック

千二・佐井寺
千三・千里新田

豊津・江坂・南吹田ブロック

吹二・吹南・豊一・豊津西

笑顔あふれる ふれあい昼食会

吹二地区

コロナ禍でしばらくお休みとなっていた、一人暮らし高齢者を対象としたふれあい昼食会を、昨年9月から再開しました。再開最初のメニューは、福祉委員の手作りカレー。朝から準備をして出来上がったカレーに、参加者からは「おいしい!」「みんなで食べるとちがうね!」と大絶賛!!

昼食会では、会食と合わせて、交通安全教室やボランティアグループによる演芸などお楽しみ企画もあり、皆さん笑顔あふれる楽しい時間を過ごされています。



ワクワクがいっぱい!子育てサロン



山三地区

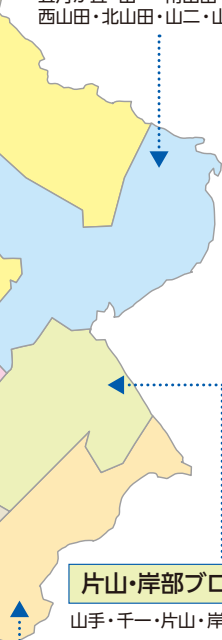
「ワクワク子育てサロン」を毎月1回、亥の子谷コミュニティセンターで開催しています。音楽を流してみんなで体操をしたり、季節の歌を歌ったり、福祉委員会で考えたプログラムを実施するなど、参加される親子が楽しめるようさまざまな工夫をしています。会場も広いので子どもたちもおおはしゃぎ!

また、お父さん・お母さん同士の交流や情報交換ができるよう、参加者同士でお話をする時間も設けています。名前のとおり、ワクワク♡が止まらないサロンです!



山田・千里丘ブロック

五月が丘・山一・南山田・東山田
西山田・北山田・山二・山三・山五



片山・岸部ブロック

山手・千一・片山・岸部

JR以南ブロック

吹一・吹三・吹六・東

再開しました!片山高齢者カレー昼食会



片山地区

コロナ禍で中止していた「高齢者カレー昼食会」を4年ぶりに開催しました。この日のメニューは夏野菜カレーとピーチゼリーです。ご夫婦やお友達同士で参加した方などさまざまでした。「一人暮らしの高齢者はふれあい昼食会に参加する機会があるものの、高齢世帯や日中おひとりで過ごしている方が参加できる場があれば良い」との声を受け、スタートしました。開催時間内に自由に参加するスタイルです。福祉委員も加わり、食事をしながら楽しくおしゃべりをして過ごしています。



「参加された方が楽しんでいただけるように」想いのこもったいきいきサロン



吹六地区

年8回高齢者世帯を対象にした、いきいきサロンを開催しています。オカリナやハーブといった楽器の演奏、民謡、マジック、落語等、多種多様なボランティアの方の協力を得ながら、企画しています。

一緒に催し物を鑑賞するだけでなく、参加された方にちょっとしたお菓子やお土産をお渡しするなど、参加された方がどうすれば楽しんでいただけるのか、喜んでいただけるのかを考えながら、工夫を凝らしています。

福祉委員さんの「想い」がこもったサロンです。



ほっこりした時間を親子で過ごす子育てサロン!



山手地区

親子で参加できる交流の場として毎月第1月曜日に子育てサロンを開催しています。福祉委員が絵本の読み聞かせを行い、その後親子で絵本の読み聞かせの時間を作ったり、折り紙を得意とする福祉委員が見本を見せて折り紙を親子で一緒に折るなど、親子で過ごす時間を大切にしています。

また、地域の保育園の保育士が参加し、年間を通して、季節に応じた手作りクラフトを親子で作成できる時間も設けています。福祉委員の愛情いっぱいの子育てサロンです。



特設ステージのあるホテルで昼食会



豊津西地区

一人暮らし高齢者を対象としたふれあい昼食会を年4回開催しています。

昼食会は江坂町公民館や地区内のホテルで開催され、参加者と福祉委員合わせて、100名近くが集まります。

会食の前には特設ステージで、近隣の小学校の児童による歌の発表や、地域包括支援センター、社協職員による高齢者向けミニ講座が行われ、笑いや拍手で大盛り上がるの昼食会です。



世代を超えて交流もしています♪いきいきサロン



竹見台地区

高齢者世帯の方が気軽に集える場として、竹見台市民ホールでいきいきサロンを実施しています。季節に合わせた塗り絵や折り紙、体操を行い、時には「参加者が聞きたい!」情報を提供しています。また、12月はクリスマス会を開催し、近隣の保育園の協力を得て、園児から歌と演奏、そして笑顔のプレゼントがあり、毎年参加者も福祉委員も楽しみにしています。

楽しい時間を過ごし、帰り際は皆さん、笑顔で帰宅されます。その場にいるみんなが「笑顔」になれるようないきいきサロンです。



社協だよりでは、これからも各地区福祉委員会の活動をご紹介します。



すいた社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金を活用して発行しています。

吹田を支える施設とのつながり 施設連絡会

施設連絡会(以下、施設連)は吹田市社協の組織構成会員である民間社会福祉施設や団体が会員となり、運営しています。施設の種別や日常の業務を越え、「地域貢献をしたい」という目的のもとに活動を行っています。

地区福祉委員会のサロン活動等に出向き、施設職員の専門性を活かした地域支援を行ったり、被災地へ出向いて災害ボランティア活動に取り組むなど、活動内容は多岐にわたります。

他にも、地域で困りごとを抱えた世帯への個別支援(吹田しあわせネットワーク)にも取り組んでいます。



施設職員を対象に研修会を開催し、学びを深めています。



私立保育園の保育士が子育てサロンに参加、協力しています。



各施設での地域貢献の取り組みをこちらで紹介しています。



未来がきらり☆ 吹田学生応援プロジェクト

2020年度より施設連、大阪よどがわ市民生活協同組合、吹田市社協が実行委員会を組織し、コロナ禍で生活に影響を受けた学生への食料支援を実施しています。

コロナ禍当初はアルバイト収入が減少するなど、学生の生活に大きな影響がありましたが、感染症法上の位置づけが5類に移行するなど徐々に以前の生活に戻りつつあります。

そこで、コロナ禍の困りごとだけでなく、ヤングケアラーや生活困窮などの制度の狭間にある学

生やその世帯を応援しようと、2023年度からは対象者を高校生にも拡大し、取り組んでいます。食料品は施設連加盟施設で配布し、学生が取りに行くことで、施設と学生がつながるきっかけや、相談できる機会づくりに取り組んでいます。

また、食料支援をきっかけに「学生同士が交流できる機会がほしい」といった声が挙がったことから、学生有志チーム「コネクトリ」が結成され、年2回の交流会を実施するなど、「つながりづくり」に発展しています。



吹田市社協からのお知らせ

〒564-0072 吹田市出口町19-2総合福祉会館2階

●総務課 TEL06-6339-1205
●地域福祉課 TEL06-6339-1254
●ボランティアセンター TEL06-6339-1210
●日常生活自立支援係 TEL06-6339-5700
FAX……………06-6170-5800(共通)
E-mail…suisyakyo@mua.biglobe.ne.jp

令和
5年度

**赤い羽根共同募金に
ご協力いただき
ありがとうございました!**

令和5年度も自治会や地区福祉委員会、民生・児童委員協議会をはじめ、多くのみなさまにご支援いただきました。ご協力いただいた募金は、吹田市を含む大阪府内の社会福祉施設、福祉団体の活動、また、地区福祉委員会による地域での支え合い活動に活用されます。

令和5年度
吹田地区募金会実績
合計 9,511,525円

【内訳】

戸別募金	5,980,813円
街頭募金	1,000,562円
法人募金	1,519,174円
学校募金	191,101円
その他募金	819,875円

吹田市社協福祉大会開催

1月27日(土)、吹田市文化会館メイシアター中ホールにて開催しました。

バイマーヤンジン氏による講演や、地域福祉活動功労者の方々への表彰状、ボランティア活動功労者及び、社協への多額の寄付者への感謝状の贈呈を行いました。



令和6年能登半島地震 災害義援金受付中

吹田市社協の窓口で義援金を受付けています。お預かりした義援金は石川県共同募金会を通じて、被災者にお届けします。



Instagram
インスタグラム

始めました!

新しく吹田市社協のInstagramを始めました。地域の魅力たっぷりの情報を発信していきます。ぜひ、フォローしてください。

◆アカウント
@sui_syakyo



歌体操ボランティア養成講座<5回講座>

「歌体操を通して楽しい時間を共有するボランティア活動」

◆日時: 令和6年 4月2日(火)、9日(火)、16日(火)、
23日(火)、4月30日(火)
午後1時30分から午後3時30分

◆場所: 総合福祉会館

◆参加費: 無料

◆申込み期間: 令和6年
3月1日(金) から
3月29日(金)

◆定員: 20名

●問い合わせ・申込み: ボランティアセンター



ボランティア活動保険加入受付中

安心してボランティア活動ができるように、ボランティア保険(申し込み翌日から令和7年3月31日まで適用)の加入を窓口にて受付しています。令和6年度分は3月15日(金)から受付します。

●問い合わせ・申込み:
ボランティアセンター



福祉ボランティアグループに助成金交付

ボランティア活動に対する助成金交付の申請を受付します。

◆対象: 令和6年3月31日までにセンター登録をし、登録から1年以上経過している福祉ボランティアグループ。

◆申し込み: 令和6年4月1日(月) から15日(月)

●問い合わせ・申込み: ボランティアセンター

ボランティアセンターまつり

ボランティアについて知っていただくための、活動発表やボランティア体験などを企画しています。見て! 体験して! 出会う! ボランティア活動の魅力を発見しましょう。申込みは不要です。どなたでもお気軽にご参加ください。

◆日時: 令和6年
3月17日(日)
午前10時から午後3時

◆場所: 総合福祉会館

●問い合わせ: ボランティアセンター

